

相模原市立公民館関係年表

昭和20年(1945)

8月15日 文部省、終戦に関して訓令

昭和21年(1946)

7月5日 文部省、公民館設置運営要綱(通称「寺中構想」)を通達

9月1日 相模原町連合青年団発足(構成員 7,300人)

昭和22年(1947)

3月31日 教育基本法・学校教育法公布

12月17日 県立神奈川公民館設置

昭和23年(1948)

11月20日 大沢小学校に公民館兼講堂が竣工、同時に校庭を拡張

昭和24年(1949)

1月 町、「公民館設置促進に関する方針について」を各支所長に通知

6月10日 社会教育法公布

10月12日 公民館設置条例を公布(昭39.9.17廃止)

大沢公民館・上溝公民館設置(条例による初めての公民館設置)

12月1日 大沢公民館、初めての社会学級青年部(青年学級の前身)を開催(～昭25.3.20)

昭和25年(1950)

4月 町、公民館設置方針を作成

5月1日 橋本公民館・相原公民館・小山公民館及び大野南公民館設置

5月30日 新戸・磯部地区青年、「青年学級設置について」を町に陳情

10月 相原公民館、初めての地区体育祭を開催

10月23日 上溝成人学校が開校(～昭26.3.15)

11月1日 新磯公民館設置(新磯小学校に併置)

11月22日 大沢公民館、初めての公民館まつりを開催(市域で最初)

12月21日 麻溝公民館設置(麻溝小学校に併置)

*このころ、各公民館で社会学級・成人学級が盛んに開催される

昭和26年(1951)

11月 大沢公民館が文部大臣から優良公民館表彰を受ける

11月30日 全国公民館連絡協議会発足

12月20日 田名公民館設置

昭和27年(1952)

2月 橋本公民館、第1回青年学級開設

3月10日 県公民館連絡協議会発足

7月8日 大野北公民館設置

8月8日 県立社会教育会館開館(神奈川公民館廃止)

12月27日 大野中公民館設置

昭和28年(1953)

8月14日 青年学級振興法公布

10月10日 青年学級開設規則を制定

昭和29年(1954)

4月 法制定後の初めて青年学級を開設(11学級)

10月16日 野間公民館(財団法人野間奉仕会)開設

11月20日 市制施行(相模原市教育委員会と改称)

昭和31年(1956)

3月 初めての文部省委嘱婦人学級を新磯地区で開催

昭和33年(1958)

4月1日 星ヶ丘公民館・清新公民館・中央公民館・国立病院前(昭34.5.1相模台)
公民館設置(15組織公民館体制)

5月1日 相模原市公民館連絡協議会発足

昭和34年(1959)

4月30日 社会教育法改正(社会教育主事の必置等)

12月28日 文部省、公民館の設置及び運営に関する基準について告示

昭和35年(1960)

4月1日 市教委、社会教育主事を初めて配置する。

昭和39年(1964)

3月10日 清新小学校講堂(兼公民館)完成

9月17日 市立公民館条例を公布(市立公民館設置条例は廃止)

昭和40年(1965)

- 3月4日 市社会教育委員会議、「相模原市立公民館の基本計画について」を答申
- 7月21日 第1回市民大学を開催
- 8月19日 第1回成人学校を開催(52年度で終了)

昭和41年(1966)

- *市教委、委託婦人学級(12)同婦人ゼミナール(4)を開始

昭和43年(1968)

- 7月1日 星が丘小学校・星が丘公民館、住居表示変更により名称変更(旧星ヶ丘)

昭和44年(1969)

- 3月31日 相模原市立公民館条例施行規則公布
- 4月1日 上溝公民館新築開館(鉄筋コンクリート造2階建)
- 5月20日 市公民館整備基本計画(第1次基本計画)を策定
- 11月 「公民館のあるべき姿と今日の指標」(全国公民館連合会発表)

昭和46年(1971)

- 4月30日 文部省社会教育審議会、「急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について」を答申
- 11月13日 市社会教育委員会議、「公民館の建設について」を建議

昭和47年(1972)

- 1月20日 市域南部の広域公民館として南文化センター設置(鉄筋コンクリート造3階建開館)
- 5月28日 県健康まつり相模原大会が市内3会場(大沢小・星が丘小・谷口台小)で開催される

昭和48年(1973)

- 4月25日 市教委、市立公民館長(非常勤)の任期を3年とする。
- 7月20日 市社会教育委員会議、「相模原市公民館整備基本計画について」を答申

昭和49年(1974)

- 1月23日 上溝公民館、市内で初めての高齢者学級「ことぶき学級」を開催
- 3月2日 市公民館整備基本計画(第2次基本計画)を策定
- 4月1日 市教委、社会教育課に組織公民館担当職員を配置
相模台公民館新築開館(鉄筋コンクリート造2階建、相模台出張所と併設)
相武台公民館・東林公民館設置
- 4月 公民館職員研修会始まる

昭和50年(1975)

- 4月1日 大野中公民館新築開館(鉄筋コンクリート造2階建、大野中出張所と併設)
- 11月3日 上溝公民館、優良公民館として文部大臣より表彰される
*市社会教育委員会議、「本市における社会教育振興について」を建議

昭和51年(1976)

- 2月28日 第1回公民館のつどいを開催
- 4月1日 市教委、公民館に夜間管理代行員制を導入
- 8月1日 市域北部の広域公民館として橋本公民館新築開館(鉄筋コンクリート造4階建、橋本出張所と併設)

昭和52年(1977)

- 4月1日 横山公民館・光が丘公民館設置(星が丘公民館より分離)
- 9月10日 市社会教育委員会議「相模原市における青少年教育の推進について」を建議

昭和53年(1978)

- 4月1日 大野北公民館新築開館(鉄筋コンクリート造3階建、教育研究所・大野北出張所と併設)
- 4月 組織公民館に1館1名の常勤職員配置

昭和54年(1979)

- 3月1日 大沢公民館新築開館(鉄筋コンクリート造2階建、大沢出張所と併設)
- 4月1日 新磯公民館新築開館(鉄筋コンクリート造2階建、新磯出張所と併設)
- 7月1日 麻溝公民館新築開館(鉄筋コンクリート造2階建、麻溝出張所と併設)
*本年度より公民館常勤職員増員(1館3名)
*高齢者教室(昭和55年度高齢者学級と改称)市内公民館で18学級開設

昭和55年(1980)

- 3月19日 市社会教育委員会議、「相模原市における社会教育事業のあり方について—教育委員会の事務と公民館の事業の明確化—」を答申
- 4月1日 田名公民館新築開館(鉄筋コンクリート造2階建、田名出張所と併設)
- 11月3日 相模台公民館、優良公民館として文部大臣から表彰される

昭和56年(1981)

- 4月1日 社会教育課に公民館係と博物館準備係を新設
相原公民館・小山公民館新築開館(鉄筋コンクリート造2階建)
- 5月10日 市民健康まつりが公民館毎に実施される(19会場)
- 6月26日 市教委、第1回高齢者学級研究集会を市民会館で開催(以後毎年開催)

昭和57年(1982)

4月1日 星が丘公民館・清新公民館新築開館（鉄筋コンクリート造2階建）

昭和58年(1983)

3月15日 市公民館保育を考える検討委員会、「相模原市における公民館保育のあり方について」の報告書を発行

4月1日 中央公民館新築開館（鉄筋コンクリート造2階建）

8月25日 市社会教育委員会議、「南文化センターのあり方について」を答申

9月1日 大野南公民館新築開館（南合同庁舎内に）

昭和59年(1984)

4月1日 相武台公民館・東林公民館新築開館（鉄筋コンクリート造2階建・出張所と併設）

4月14日 市公民館連絡協議会、「公民館職員体制について」市に要望

5月11日 市公民館連絡協議会、冊子「これからの相模原のめざす公民館」を発行

昭和60年(1985)

3月8日 市社会教育委員会議、「図書館の今後のあり方について」を答申

3月23日 市公民館図書室検討委員会、報告書を発行

4月1日 横山公民館・光が丘公民館新築開館（鉄筋コンクリート造2階建）

7月10日 相模原市社会教育関係団体事務室利用者協議会発足

8月 相模原市公民館運営審議会委員長連絡協議会発足

昭和61年(1986)

4月1日 大沼公民館設置（鉄筋コンクリート造2階建開館）

昭和62年(1987)

4月1日 上鶴間公民館設置（鉄筋コンクリート造2階建開館）

6月 南文化センター、「社会教育ニュース」第1号を発行

昭和63年(1988)

4月1日 相模台公民館改築・大野中公民館増築開館

平成元年(1989)

11月22日 相模原市社会教育振興計画＝生涯学習社会に向けての社会教育の展開＝策定

平成2年(1990)

6月29日 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律（通称：生涯学習振興法）公布

11月3日 大野中公民館、優良公民館として文部大臣から表彰される

平成3年(1991)

6月11日 生涯学習審議会、「公民館の整備・運営の在り方について」中間まとめ

11月11日 上溝公民館改築開館（鉄筋コンクリート造地下1階・地上3階）

平成6年(1994)

7月1日 大野台公民館設置（鉄筋コンクリート造2階建開館）

平成7年(1995)

9月5日 市社会教育委員会議、「生涯学習時代における社会教育－よりよい地域づくりと公民館の役割－」を報告

11月1日 橋本公民館、優良公民館として文部大臣から表彰される

平成8年(1996)

4月1日 大野北公民館増床開館

平成9年(1997)

3月1日 「社会教育振興計画」実施計画「住みよい地域社会をつくる活動を生み出す公民館をめざして」策定

平成10年(1998)

7月1日 陽光台公民館設置（鉄筋コンクリート造2階建開館）

平成11年(1999)

3月15日 社会教育ニュースが教育委員会ニュースと統合

4月1日 相原公民館工作室増床開館

9月1日 市社会教育委員会議、「生涯学習社会における家庭、地域の教育力の強化のために」を報告

平成12年(2000)

4月1日 社会教育法改正（公民館運営審議会の必置制の廃止等）

4月17日 橋本公民館移転開館

平成13年(2001)

4月21日 総合学習センター開所

7月11日 市社会教育委員会議、「公民館のあり方について」を答申

10月22日 大野北公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される

平成14年(2002)

- 3月31日 南文化センター廃止
- 4月1日 公民館常勤職員の1名引き上げに伴い、公民館活動推進員（非常勤特別職）を各館2名配置
総合学習センターに社会教育主事を集中配置し、公民館支援を開始
旧南文化センターを貸館に限り暫定開放開始
- 6月16日 さがみはらネットワークシステム稼動（公民館予約8月16日から）
- 7月2日 公民館図書室の昼休み時間中（正午から午後1時まで）の開室を開始
- 7月23日 夏季休業期間中における公民館図書室の開室時間を午後6時まで延長
※通常の開室時間は、午前10時30分から午後4時30分まで
- 8月1日 東林公民館増築開館

平成15年(2003)

- 4月1日 公民館長代理を11館に配置
- 6月1日 各館に公民館運営協議会を設置（公民館運営審議会は廃止）
- 8月20日 市社会教育委員会議、 「ふれあうよろこび、学ぶよろこび、生きるよろこび=地域で輝く子どもたち」を報告
- 10月23日 大沢公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される

平成16年(2004)

- 4月1日 公民館長代理を12館に配置（23館に公民館長代理が配置される）
公民館図書室の開室時間を通年で午前10時から午後5時までに変更
- 10月29日 新磯公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される

平成17年(2005)

- 4月1日 全館館長代理及び公民館活動推進員3名体制へ
- 4月1日 貸館における通年開館を全館で本実施
- 6月19日 大沢公民館、全国公民館連合会主催の第1回全国ホームページコンクールにおいて、優良賞を受賞
- 10月25日 市社会教育委員会議、 「変化に対応する社会教育行政のあり方について」を報告
- 10月31日 麻溝公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される
- 11月13日 旧南文化センターの暫定開放終了

平成18年(2006)

- 1月4日 大野南公民館増床開館
- 3月20日 津久井町・相模湖町との合併により、津久井中央公民館・青根公民館・桂北公民館・千木良公民館を相模原市立公民館として設置

平成19年(2007)

- 3月11日 城山町・藤野町との合併により、城山公民館・藤野中央公民館・沢井公民館・牧野公民館・佐野川公民館を相模原市立公民館として設置
- 4月1日 公民館長代理を津久井中央公民館・桂北公民館に配置
- 4月10日 大沢公民館増築開館
- 11月30日 市社会教育委員会議、 「団塊の世代の地域参加について ～そして、それに続く世代のために～」を報告
- 12月21日 小山公民館、全国公民館連合会主催の第2回全国ホームページコンクールにおいて、優良賞を受賞

平成20年(2008)

- 2月19日 文部科学省中央教育審議会、 「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」を答申
- 3月25日 田名公民館増築開館（4月8日貸館開始）
- 4月1日 公民館館長代理を城山公民館に設置
- 4月18日 文部科学省中央教育審議会、 「教育振興基本計画について～「教育立国」の実現に向けて～」を答申
- 10月29日 田名公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される

平成21年(2009)

- 3月23日 新磯公民館増築開館（4月7日貸館開始）
- 4月1日 藤野中央公民館改築開館（4月1日貸館開始）
公民館館長代理を藤野中央公民館に配置
旧津久井地域公民館の社会教育指導員を廃止し、新たに公民館活動推進員を各館3名配置
- 11月 市社会教育委員会議、 「つながりのある相模原～地域をつなぐ活動のさらなる活性化に向けて～」を報告
- 12月25日 大沢公民館、全国公民館連合会主催の第3回全国ホームページコンクールにおいて、優秀賞を受賞

平成22年(2010)

- 2月12日 相模原市教育振興計画～「人が財産（たから）」さがみはら教育プラン～策定
- 11月2日 相原公民館、優良公民館として、文部科学大臣から表彰される
- 12月17日 新磯公民館駐車場整備（21台増設）

平成23年(2011)

- 1月18日 清新公民館駐車場整備（5台増設）
- 1月23日 相原公民館駐車場整備（8台増設）
- 11月17日 市社会教育委員会議、 「生涯学習社会における社会教育施設のあり方について」を答申
- 11月18日 大野南公民館、優良公民館として、文部科学大臣から表彰される

平成24年(2012)

- 1月9日 全国公民館連合会主催の第4回全国ホームページコンクールにおいて、横山公民館が優秀賞、大沢公民館が奨励賞を受賞
- 9月1日 旧津久井地域公民館の通年開館実施、休館日の統一

平成25年(2013)

- 4月25日 文部科学省中央教育審議会、「第2期教育振興基本計画について」を答申
- 5月16日 市社会教育委員会議、「公民館の受益者負担の今後の在り方」について建議
- 12月 市社会教育委員会議、「社会教育を支える公民館のさらなる発展をめざして～「公民館に関する市民等アンケート調査」結果の分析と考察～」についてを報告
- 12月17日 全国公民館連合会主催の第5回全国ホームページコンクールにおいて、麻溝公民館の最優秀賞をはじめ、上溝公民館が優良賞、横山公民館・大沢公民館・光が丘公民館が奨励賞を受賞

平成26年(2014)

- 3月4日 小山公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される
- 3月21日 小山公民館増築開館（4月8日貸館開始）
- 4月1日 公民館自主企画提案事業実施要綱制定
公民館家庭教育事業委託要綱制定

平成27年(2015)

- 3月4日 星が丘公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される
- 3月28日 相原公民館増築開館（4月14日貸館開始）
- 4月1日 任期付短時間勤務職員の任用を開始
- 12月21日 文部科学省中央教育審議会、「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」を答申

平成28年(2016)

- 1月8日 大沢公民館・横山公民館、全国公民館連合会主催の第1回全国公民館インターネット活用コンクールにおいて、奨励賞を受賞
- 1月26日 市社会教育委員会議、「家庭教育支援の方策について～子どもの健やかな成長を願って～」を報告
- 1月28日 星が丘公民館、平成27年度教育実践研究論文において、教育長賞を受賞
- 3月3日 清新公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される
- 4月1日 桂北公民館を相模湖公民館に名称変更
- 8月25日 「第38回全国公民館研究集会神奈川大会・第57回関東甲信越静公民館研究大会inさがみはら」～26日を相模女子大学グリーンホールをメイン会場に開催
- 9月20日 相武台公民館移転開館（9月20日貸館開始）

平成29年(2017)

- 12月15日 全国公民館連合会主催の第2回全国公民館インターネット活用コンクールにおいて、光が丘公民館が優秀賞、横山公民館・麻溝公民館が奨励賞を受賞

平成30年(2018)

- 3月8日 文部科学省中央教育審議会、「第3期教育振興基本計画について」を答申
- 4月1日 青根公民館建替開館（鉄筋コンクリート造2階建、青根分署・青根出張所と複合）
- 6月1日 公民館の貸室に伴う使用料の導入・改定
- 12月11日 田名公民館、全国公民館連合会主催の第7回全国公民館報コンクールにおいて、奨励賞を受賞
- 12月21日 文部科学省中央教育審議会、「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」を答申

平成31年(2019)

- 2月12日 麻溝公民館移転開館（2月12日貸館開始）
- 3月31日 清新公民館増築開館（4月23日貸館開始）

令和元年(2019)

- 12月1日 城山公民館移転開館（令和2年3月15日貸館開始予定が新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年6月19日に変更）
- 12月6日 市社会教育委員会議、「社会教育が拓く豊かな地域コミュニティ～人づくり、場づくり、仕組みづくりの実践と豊かな地域社会の創造～」を報告
- 12月16日 全国公民館連合会主催の第3回全国公民館インターネット活用コンクールにおいて、麻溝公民館が優秀賞、新磯公民館が奨励賞を受賞

令和2年(2020)

- 1月 公民館のあり方検討会、「公民館のあり方検討会報告書～今後求められる公民館の役割と体制について～」を報告
- 3月2日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館（6月19日から貸室再開）
- 3月6日 第2次相模原市教育振興計画策定
- 3月17日 旧津久井地域の8公民館にさがみはらネットワークシステム導入
- 4月1日 公民館活動推進員から任期付短時間勤務職員へ完全移行
地方公務員法の改正に伴い公民館長の職を見直し、「相模原市立公民館条例」及び「相模原市立公民館条例施行規則」、「相模原市公民館長に関する要綱」等の関係法令を改正
社会教育士制度の開始

令和3年(2021)

- 12月20日 全国公民館連合会主催の第4回全国公民館インターネット活用コンクールにおいて、大野南公民館、麻溝公民館が銀賞、大野中公民館、上鶴間公民館が奨励賞を受賞

令和 4 年(2022)

- 2月 4日 上鶴間公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される
- 10月22日 千木良公民館本館料理実習室整備
- 12月27日 橋本公民館、全国公民館連合会主催の第9回全国公民館報コンクールにおいて、奨励賞を受賞

令和 5 年(2023)

- 3月 3日 千木良公民館別館 解体・撤去
- 3月 8日 文部科学省中央教育審議会、「次期教育振興基本計画について」を答申
- 4月 1日 公民館に併設されていた連絡所が廃止され、共用スペースとして活用される
(相原・光が丘・大沼・上鶴間・大野台)
- 5月 8日 新型コロナウイルスが第5類へ移行（活動への規制が緩和された）
- 6月16日 教育振興基本計画が閣議決定される
- 7月16日 さがみはらネットワークシステムでの抽選申し込みをできる回数が1団体最大3回から5回へ変更。
- 12月 社会教育委員会議から「もっと○○公民館」を報告
- 12月27日 全国公民館連合会主催第5回全国公民館インターネット活用コンクールにおいて、
麻溝公民館が特別賞、新磯公民館が奨励賞を受賞

令和 6 年(2024)

- 2月 9日 星が丘公民館、優良公民館として文部科学大臣から表彰される
- 3月18日 星が丘公民館長寿命化改修開館（4月14日貸館開始）

相模原市生涯学習・社会教育関連年表

昭和27年11月	相模原町教育委員会発足（庶務係、学務係、社会教育係、指導室）
昭和32年11月	市立体育館設置
昭和33年 4月	社会教育課設置
昭和39年 4月	市立図書館設置（市民会館内） 青少年課設置
昭和41年 4月	視聴覚ライブラリー設置
昭和43年 4月	青年の家設置
昭和47年 4月	体育課設置
昭和49年11月	市立図書館新築開館、視聴覚ライブラリー同館内へ移転
昭和52年 8月	教育委員会事務局の組織改編により、社会教育部を設置
昭和54年 4月	図書館相武台分館設置
昭和56年11月	総合体育館設置
平成 2年 1月	相模大野図書館設置
平成 2年 4月	相模原市社会教育目標制定
平成 3年 9月	北総合体育館設置
平成 4年10月	図書館と公民館図書室をオンライン化
平成 5年 3月	生涯学習推進基本計画を策定
平成 5年 4月	社会教育部を生涯学習部に、体育課をスポーツ課に改称 生涯学習課設置（社会教育課と併設）
平成 7年11月	博物館設置
平成 9年 5月	総合水泳場設置
平成 9年11月	相模原市民ギャラリー設置
平成10年 7月	青年の家廃止
平成11年 4月	青少年学習センター設置
平成12年 4月	社会教育課が生涯学習課と統合、課内室として文化財保護室を設置
平成13年 9月	橋本図書館設置
平成18年 3月	津久井生涯学習センター設置（平成9年4月に津久井町生涯学習センターとして設置）
平成18年 4月	総合学習センターが組織改編により、教育総務部へ移管。 総合学習センターの公民館支援担当が生涯学習課公民館支援チームとなる。 文化財保護室が文化財保護課となる。
平成19年 4月	生涯学習課所管の文化芸術関連事務、相模原市民ギャラリー、青少年課、青少年学習センターが組織改編により、市長部局へ移管。
平成21年 4月	生涯学習課の各チームが組織改編により、企画班、公民館支援班、公民館管理班となる
平成22年 4月	旧津久井町地域の教育課を組織改編により、教育班とする
平成24年 4月	生涯学習課の企画班、公民館支援班が組織改編により、企画支援班となる
平成25年 4月	生涯学習課の公民館管理班が組織改編により、公民館施設班となる
平成26年 4月	生涯学習課の城山・津久井・相模湖・藤野教育班が組織改編により、廃止となる スポーツ課が組織改編により、津久井地域班を設置
平成30年 4月	生涯学習課が組織改編により、複合施設調整班を設置 総合学習センターが組織改編により、生涯学習センター、教育センターとなる
平成31年 4月	生涯学習課の企画支援班が組織改編により、総務企画班、公民館支援班となる
令和 2年 4月	生涯学習課が組織改編により、複合施設調整班を廃止し、計画推進班を設置
令和 3年 4月	スポーツ課所管のスポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）が組織改編により、市民局へ移管。スポーツ課を廃止し、スポーツ推進課を設置

*参考・引用文献

相模原市教育史 第5巻別編	相模原市教育委員会	平成2年2月28日発行
公民館活動のてびき	相模原市教育委員会	平成3年3月3日発行
公民館改革関係資料集	相模原市教育委員会	平成15年7月発行